

日本美食株式会社

訪日観光客対応 マルチスマホ決済のご提案



TakeMe Payは、日本をはじめ世界中のユーザーに対応した "マルチスマホ決済サービス" を提供しています。





導入企業様

























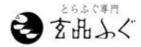






















メディア掲載実績

Forbes



日本經濟新聞



















※一部抜粋

※一部抜粋



世界の決済ブランドに対応



























※2019年初旬対応予定



※デビットカード含む

低コストで導入可能

「初期費用〕 ¥ 0

[月額費用] ¥0

[決済手数料] 3.0%

[専用機材] 不要

簡単なオペレーション

[決済オペレーション] → 全ブランド共涌

[契約/経理業務] → 一元管理



QRコードのみで決済が可能

※税別







全ブランド共通QRコードの用意のみ! [決済オペレーション] 全ブランド共通

他社決済サービス



各決済ブランドごとに端末の設置が必要 「決済オペレーション」 ブランドごとに異なる



メリット ①

TakeMe Pay ひとつの導入で19種類の決済方法に対応

スマホ決済ユーザーの約90% をカバー

メリット ②

ひとつのQRコード、オペレーションで決済可能

それぞれに機材は必要ありません

メリット ③

契約、売上の精算を一元管理

専用管理画面より一元管理

[スマホ決済ユーザー割合]※日本美食調べ





QRコードの使い方で、様々なシチュエーションで決済が可能に



店内利用

店内にQRコードを設置。 各テーブルごとに設置すれば、 お客様が自分の席で自らテーブ ル決済も可能に。



QRコードが入っていれば、 自由なカスタマイズが可能



レシートにQRコードを表示



店頭設置

店頭にQRコードを設置。 入り口で注文〜決済まで行う ことでオペレーションの簡略化 に。



屋外利用

屋外で販売員がQRコードを携帯。機材不要なので、訪問先やイベント会場、屋台など、様々な場所でスマホ決済が利用可能に。



金額の確認し、店員確定ボタンを押すだけの簡単なオペレーション



QRコードをスキャン



金額を入力



店舗の認証



各決済の認証 (パスワード/指紋認証)



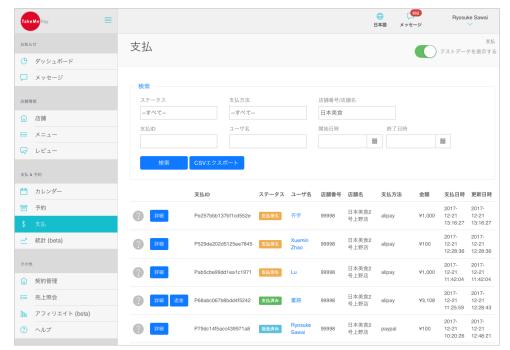
支払い完了

TakeMe Pay _ リアルタイムで決済の確認



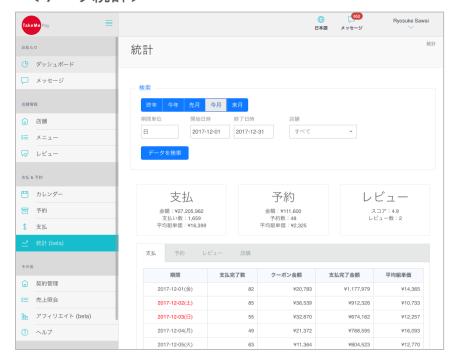
すべての支払い、売上データはTakeMe Payの管理画面から確認頂けます。 管理画面はネット環境があればPC.スマホタブレットのすべての環境で接続可能です。

<支払い一覧>



すべての支払いデータがリアルタイムで確認ができます。 金額に間違いがあった際は、こちらの画面から返金処理をします。

〈データ統計〉



支払い、予約の統計データを確認できます。 日、週、月単位でソートをかけることも可能です。



		TakeMe Pay	支支付宝	LINE Pay	ORIGAMI
対象ユーザー		● ● ★ ★ 76カ国	↑□	日本	日本
インバウンド対応		0	Δ	×	×
決済種類		世界で最も使用 されている19 <mark>種類</mark>	中国国内で利用 されている8種類*	残高チャージ式(国内) カード連携型(台湾)	クレジットカード
ユーザー 決済方法	ブラウザ 読み込み	0	×	×	×
	専用アプリ	0	0	0	0



プランメニュー	基本プラン		
初期設定費	¥0		
月額費	¥0		
決済手数料	3.0 % (税別)		
支払いサイクル	当月末締め 翌月末払い		